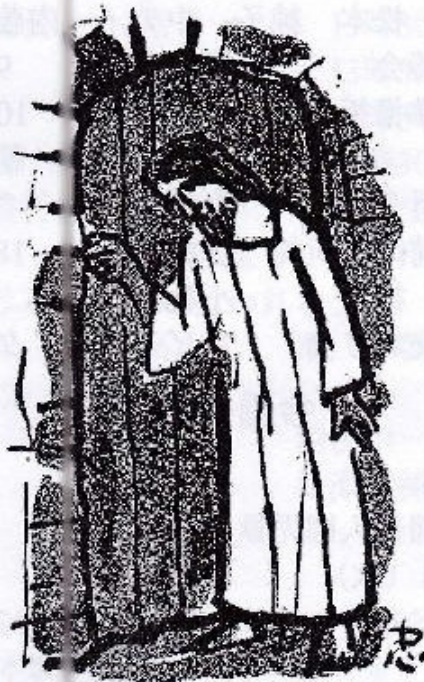


日本基督教団

霊南坂教会



年度主題

イエスを主として、キリストの
体なる教会を形づくる。

(聖書：ローマの信徒への手紙15章5-6節)

主任牧師	うしろ	く	よし	や
	後	宮	敬	爾
牧師	いの	うえ		はじめ
	井	上		創
牧師	あずま		しょう	こ
	東		昌	吾
聖歌隊指揮者	いい		せい	こ
	飯		靖	子
オルガン主任	いま	い	な	お
	今	井	奈	緒
				子

週報

2017. 2. 19 No.47

(1879年12月13日創立)

集会案内

朝礼	拝	毎日	曜日	10時15分
夕礼	拝	毎日	曜日	19時
黙想と祈りの時		毎日	曜日	10時まで
日曜	祈祷会	毎日	曜日	9時40分
朝	祈祷会	第1水曜	日	10時30分
祈	祈祷会	毎水曜	日	19時
教会	学校	毎日	曜日	
		幼稚園、小学科、中学・ティーンズ科		9時
		幼児科		9時30分
愛	餐	第2日曜	日	朝礼拝後
交	わり	第4日曜	日	朝礼拝後
つ	ば	第4日曜	日	朝礼拝後
学	生	第4日曜	日	13時
オ	リ	第4日曜	日	13時
い	と	第4日曜	日	13時
婦	人	第4木曜	日	11時
地	区	全4カ所		月1回開催
ア	ロ	随	時	
聖	歌	毎木曜	日	18時30分
		毎日	曜日	9時30分
水	曜	毎	曜日	12時30分
		水曜	日	

〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-3

TEL:03-3583-0403 FAX:03-3583-6974

<http://www.reinanzaka.jp/>

バス：アークヒルズ前下車

地下鉄：溜池山王(出口13番) 神谷町(出口4番)

六本木一丁目(出口3番) 下車

郵便振替口座 00140-8-7664

牧師に面会希望の方は予めお電話ください。

降誕節第9主日
スカウトサンデー

朝 礼 拝

10時15分 礼拝堂

前 奏		関本恵美子
招 詞		東 牧師
讃美歌	18	— 同
交読詩編	23 (1~6)	— 同
聖 書		東 牧師
	マタイ 15・21~31	(新 30頁)
合 唱	Colin Gibson	聖 歌 隊
	「キリストの愛」	
祈 禱		東 牧師
讃美歌	290 (1~3)	— 同
説 教		後宮 牧師
	「犬も歩けばパンにあずかる」	
讃美歌	470	— 同
スカウト祝福祈禱		後宮 牧師
献 金		— 同
主の祈り	93-5A	— 同
頌 栄	26	— 同
祝 禱		後宮 牧師
報 告		東 牧師
後 奏		関本恵美子

(ご起立の困難な方・お疲れの方は)
着席のまま礼拝をお守りください。

本日の集会

黙想と祈りの時		小礼拝堂
教会学校教師連絡、祈禱		科別
教会学校 (幼稚小中ティ)		9時
(幼児)		9時30分
〔本日の説教奉仕者〕		
幼児・森崎 美紀	幼稚・大辻 香月	
小学・松本 純子	中ティ・内藤 正樹	
日曜祈禱会	図書室	9時40分
礼拝前準備祈禱		10時05分
愛餐会	3階ホール	朝礼拝後
定例役員会	会議室	13時
夕礼拝前準備祈禱	会議室	18時50分
夕 礼 拝	小礼拝堂	19時
夕べの交わり会	ロビー	夕礼拝後

今週の集会

2月21日 (火)

- ・幼稚園新入園児歓迎会

2月22日 (水)

- ・チャペル・コンサート 12時30分
オルガン 関本恵美子
- ・教務会 執務室A 14時

聖書研究・祈禱会	ホール	19時
奨励 井上 牧師	(ルカ 21・7~19)	

2月23日 (木)

- ・婦人会例会 ホール 11時
「嵐の日にも」
(使徒言行録 27章) 東 牧師
- ・聖歌隊練習 礼拝堂 18時30分

2月25日 (土)

- ・スカウト

次週の聖日 (2月26日)

黙想と祈りの時		小礼拝堂
教会学校教師連絡、祈禱		科別
教会学校 (幼稚小中ティ)		9時
(幼児)		9時30分
日曜祈禱会	図書室	9時40分
礼拝前準備祈禱		10時05分

朝 礼 拝 礼拝堂 10時15分

説教「価高い恵み」

(マタイ 14・22～32) 大澤宣牧師

〈讃美歌 21、543、516〉

司 式 井上 牧師

奏 楽 藤森いづみ

ホ ール 朝礼拝後

礼拝堂後部 朝礼拝後

3階ホール 13時30分

ホ ール 13時30分

会議室 13時30分

執務室C 13時30分

会議室 18時50分

交わり会

つばみ会

役員・評議員会

オリブ会

いとすぎ会

学生・青年会

夕礼拝前準備祈禱

夕 礼 拝 小礼拝堂 19時

説教「信じることこそ救われる」

(マタイ 14・22～36) 東 牧師

〈讃美歌 21、446、458〉

司 式 羽根田 実

奏 楽 松澤 純子

報 告

●スカウト・サンデー

本日の朝礼拝は、スカウト活動を覚えて礼拝をささげます。朝礼拝後には3階ホールにて愛餐会がもたれます。

●弓町本郷教会との礼拝交流

次週の朝礼拝は、説教者として、弓町本郷教会の大澤宣（おおざわ・ひろむ）牧師をお迎えし、後宮牧師は弓町本郷教会の説教を担当されます。数名の役員が同道されます。午後の交わり会では、大澤牧師と、一緒に来られた弓町本郷教会の会員の方々と交わりの時を持ちます。

●被災地支援コンサート

17日(金)に行われたコンサートに、204名の方々が集まってくれました。売り上げ(チケット代、献金、コーヒー)は、443,450円でした。被災教会を覚え、感謝して被災教区におささげいたします。

●イースター(復活祭)

今年のイースターは4月16日です。キリストを信じ、洗礼を受けて当教会員になること、また、他教会から転入会をお考えの方は、教職までご相談ください。

夕 礼 拝

19時 小礼拝堂

前 奏 谷本 佳子

讃美歌 20 一 同

聖 書 瀧 章次

2コリント 12・1～10 (新 339頁)

祈 禱 井上 牧師

讃美歌 483 一 同

説 教 井上 牧師

「あなたへの愛こそが私の誇り」

讃美歌 476 一 同

献 金 一 同

主の祈り 93-5A 一 同

頌 栄 24 一 同

祝 禱 井上 牧師

後 奏 谷本 佳子

報 告 瀧 章次

●入門講座

3月5日からイースターに向けて入門講座を行います(午前9時～9時45分)。受洗を考えている方やキリスト教に興味をお持ちの方、学び直してみたいという方の出席をお待ちしています。4月2日まで全5回、使徒信条について学びます。

●教職動向

・後宮牧師 23日(木)、北星学園理事会に出席されます。24日(金)18時より、東洋英和女学院教育実習懇談会に出席されます。

献金報告



福音書には、イエスが律法学者たちと律法について論争をした話が残されています。形骸化した律法主義と戦い、本来の神と人間との関係回復を訴えておられたのです。

そのことから教会の中に、一つの誤解が生まれました。イエスが律法を必要としないのだから、自分たちも律法に縛られることなく、欲望のまま生きれば良いのだという誤解です。

そういう動きに対してイエスは、天地が消え失せるまで律法の文字から一点一画さえ消え去ることはないし、それを守り教えるものは天国では大いなるものと呼ばれるといい、キリスト者が義しきで、ファリサイ派に優らなければ天の国に入ることはできないのだとまで断言するのです。

この言葉に私たちは戸惑います。神の前に義しい生き方をしているのかと問われると、そんな自信がないからです。

そこでもう一度17節を見てください。

新共同訳では隠れてしまっているのですが、本当は最後に「わたしは完成するために来た」と言われているのです。

イエス・キリストが、律法を完成する、律法の要求を全て満たすために「来た」と宣言されているのです。

イエスは律法の要求を全て満たすために来てくださったのです。それはご自身が律法を守る生き方をしたということに留まらず、私たちをもう一度、神の民としてくださる、いいえ、神の子としてくださるために来たのです。それが「わたしは律法を完成するために来た」ということばの意味です。

キリストは律法を完成して、わたしと共にいてくださるのです。わたしの弱さを知りつつ、それを救し、それを担い、さあ、わたしについてきなさいと招いてくださるのです。この招きに応じていく、それがわたしたちキリスト者です。この身に余る大きな恵みをわたしたちの日毎の糧として共に歩んで参りましょう。

今週の聖書日課	20	月	サムエル上 1・1～20 ルカ 12・49～59
	21	火	サムエル上 1・21～2・11 ルカ 13・1～17
	22	水	サムエル上 3・1～19 ルカ 13・18～35
	23	木	サムエル上 4・1b～18 ルカ 14・1～11
	24	金	サムエル上 5・1～12 ルカ 14・12～24
	25	土	サムエル上 6・1～16 ルカ 14・25～35

この日課で教会暦に沿った箇所を読むことができます。また「信徒の友」では日々の解説を併せて読むことができます。

	集会名	日	男	女	計
集 会 統 計	教会学校	12	30	60	90
	黙想の時	〃	2	15	17
	日曜祈祷会	〃	2	2	4
	朝礼拝	〃	62	127	189
	臨時総会	〃	33	83	116
	全体協議会	〃	31	71	102
	夕礼拝	〃	11	6	17
	コンサート	15	26	64	90
	祈祷会	〃	4	5	9

◇2月礼拝当番 松本 純子(長)
仲館 和夫、五十嵐則夫、三原 章、
西郷 崇子、飯 顕、石川 博明



GRAPEVINE

No.314 2017年2月19日

ボーイスカウト港1団・ガールスカウト東京都4団

2月22日はボーイスカウト創始者ベーデン・ポウエルと妻でありガールスカウトのチャーフガイドであるオレブ・ベーデン・ポウエル夫妻のお誕生日です。

毎年ポウエル夫妻の誕生日に近い日曜日にスカウト運動を覚えてこの霊南坂教会では礼拝を守ってくださいます。私たちも、教会の皆様を守られ68年目を歩めることを感謝しています。

【スカウト運動の始まり】

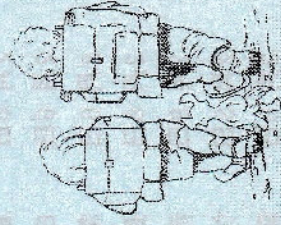
スカウト運動（スカウト＝斥候）の創始者、ベーデン・ポウエル（B.P.と略称）は、1857年2月22日、イギリスにオックスフォード大学教授で牧師であった父と優しい母の間にうまれました。父親はB.P.が3歳のときに亡くなりましたが、B.P.は多くの兄弟と共に元気に育ちました。B.P.が19歳の時大学受験に失敗、士官学校への道を歩みだす事となりました。イギリスがインド、アフリカへとその

力を国外へ向けていた時代でした。B.P.もインド、アフリカの戦地へ行き沢山の影響を受けました。特にズール族が独特の方法で情報を集める偵察・斥候術が高く、B.P.の注目するところでした。

この頃のイギリス国内の若者たちは、疲弊し墮落した生活をする者が増えており、その様子を悲しんだB.P.は若者のためになる本を出版しようとして1907年に20人の少年を集めてブラウンシー島で実験キャンプをしました。そこで、確証を得たB.P.は軍人を辞め、1908年『スカウトイング・フォア・ボーイズ(Scouting for boys)』を出版しました。この本はたちまち少年たちの間に広まり、さらにこの本に書かれていることを基に自主的に社会活動をはじめました。ボーイスカウト運動のはじまりです。

この少年たちの運動が、大人を動かさし、組織した集まりへと発展しました。

1909年9月クリスタルパレスに1万人の少年が集い大会を催しました。この大会のパレードの中にのちのガールスカウトの基となる少女たちも混じっていたのです。



(文・岩垂量子)